

依頼増加中



大学・研究機関・製薬企業より**1,200件以上**の受託実績
論文・学会発表増加中

研究検査

本サービスは研究目的でのみ提供されるものです。診断目的には使用出来ません。

網羅型タンパク質アレイ受託解析

HuPEX[®]

1.35万種類のヒト抗原に対する自己抗体を一度に検出、定量化

＊ 検査内容

サービス名	HuPEX [®] 網羅型タンパク質アレイ受託解析サービス
検査の概要	ヒトタンパク質に対する、血清・血漿・精製抗体の網羅的な抗体プロファイリングに特化した受託解析サービス
用途	バイオマーカー探索、抗原同定、病勢モニタリング、治療前後の比較、医薬品候補抗体の特異性検証など (疾患の診断にはご利用いただけません)
検出抗原種類数 (遺伝子名ベース)	13,352種類 (2025年12月現在)
検体種類・検体量	血清もしくは血漿いずれも300 μ L、精製抗体については要相談
検体の提出条件	採血後、血清または血漿分離を行い、凍結した状態でご送付ください。 精製抗体につきましては、お客様とご相談の上、最適な内容をご提案いたします。
最低オーダー件数	1検体
検査方法	間接蛍光抗体法
報告形式	結果レポート (PDF形式) 各搭載タンパク質に対する定量データ (Excel形式) *定量データはIndex値でご報告します。 *アレイ間での比較が可能です。
所要日数	血清および血漿は検体受領から、通常2ヶ月以内を目安として検査結果報告書をお送りいたします。 精製抗体は、個別にご相談のうえ決定いたします。
検査費用	別途お見積り (特設サイトまたは下部記載のQRコードからご依頼いただけます)
検査依頼方法	検査案内および検査説明書をご参照ください。 (特設サイトまたは下部記載のQRコードからご参照いただけます)
備考	成人健常者の自己抗体データ(Index値)を無償でご提供いたします。 本サービスは研究目的でのみ提供されるものです。診断目的には使用できません。 解析対象は、「ヒト免疫グロブリンG (Human Immunoglobulin G)」「精製抗体 (抗体医薬品など)」です。

オプションサービスは、複数の群間解析により、データの統計的な評価及び比較群のパターン特定をサポートいたします。(別料金)
詳しくは、プロテオブリッジ社の公式HP (<https://proteo-bridge.co.jp/service/hupex/>) をご参照ください。
※オプションサービスを希望された場合、解析結果の送付は追加で**2週間**を頂戴しております。

HuPEX 無料キャンペーン 10月30日(金)まで

※期間内に見積発行

- ✓ 2検体以上のご発注で**1検体分を無料解析**
- ✓ 健康成人5検体 (日本人) の自己抗体データを**無償提供**
- ✓ 6検体以上のご発注で**2検体分を無料解析**
- ✓ 10検体以上のご発注に**ボリュームディスカウント**

※本キャンペーンは枠が埋まり次第終了とさせていただきます。

お見積り・ご依頼は
こちらの特設サイトから



FSK 株式会社伏見製薬所
衛生検査センター

ProteoBridge
プロテオブリッジ株式会社
産総研技術移転ベンチャー

〒763-0042 香川県丸亀市港町307
☎ 0877-22-6276 ✉ th@fushimi.co.jp

〒135-0064 東京都江東区青海2-4-7
国立研究開発法人 産業総合研究所 臨海センター別館5108号
☎ 03-6457-1661 ✉ hupex@proteo-bridge.co.jp

サービス詳細

＊ 結果報告書サンプル(定量データ/グラフ)

①				②				③				④				
Array N	No.	Row	Column	Gene Syn	Clone ID	Uniprot	Protein name	抗体名	疾患名	A:依頼サンプル		B:健康者検体				
										依頼サンプルA	依頼サンプルB	健康検体1	健康検体2	健康検体3	健康検体4	健康検体5
1	54	1	54	[PRL]	FLJ80252	P01236	Prolactin	-	-	XXX	YYY	0.0	0.0	0.4	0.1	0.3
1	55	1	55	[HIPK4]	FLJ80897	Q8NE63	Homeodc	-	-	XXX	YYY	0.0	0.0	0.3	5.8	0.2
2	55	1	55	[SERAC1]	FLJ14917	Q96JX3	Protein S	-	-	XXX	YYY	0.3	0.0	0.1	0.0	0.3
1	1803	13	75	[WNT5B]	FLJ80199	Q9H1J7	Protein W	-	-	XXX	YYY	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
2	1803	13	75	[ZNF720]	FLJ46834	Q7Z2F6	Isoform 2	-	-	XXX	YYY	0.9	0.0	0.3	0.2	0.6
1	1804	13	76	[GLIS2]	FLJ44970	Q9BZE0	Zinc finger	-	-	XXX	YYY	0.3	0.0	0.1	0.0	38.1
2	1804	13	76	[CKB]	FLJ92581	P12277	Creatine	-	-	XXX	YYY	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0
2	1805	13	77	[SSNA1]	FLJ80946	O43805	Microtub	SSNA1	シェーグレン	XXX	YYY	0.2	0.4	0.2	0.0	0.0
1	1805	13	77	[ZNF767]	FLJ12700	Q75MW2	Protein Z	-	-	XXX	YYY	0.0	0.5	1.8	0.1	3.3
1	1807	13	79	[CDK9]	FLJ80027	P50750-2	Isoform 2	-	-	XXX	YYY	0.2	0.1	0.5	0.0	1.1
1	1872	13	144	[SLC25A6]	FLJ92654	P12236	ADP/ATP	-	-	XXX	YYY	0.5	0.0	0.5	0.0	1.8
2	1872	13	144	[MBNL3]	FLJ11316	Q9NUK0	Isoform 3	-	-	XXX	YYY	0.6	0.6	1.0	0.7	4.7
2	1873	14	1	[RAB5C]	FLJ21821	P51148-2	Isoform 2	-	-	XXX	YYY	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2

★ アレイ上の全抗原に対する抗体価の数値データ

- ① 搭載されている抗原タンパク質の情報 (Gene Symbol, Uniprot ID, Protein name等)
- ② 疾患との関連性が報告されている抗体名
- ③ 依頼検体の測定結果 (Index値)
- ④ プロテオブリッジ社で保有している健康検体の数値データ

※③, ④ については、プロテオブリッジ社の基準で陽性/陰性判定を行い、陽性の場合はIndex値を **赤色で強調表示** しております。

★ ポジティブコントロールとの比較をしたClass1-6の6段階の半定量的な評価

★ Class5以上のものについて、抗体価上位60位までをグラフ化

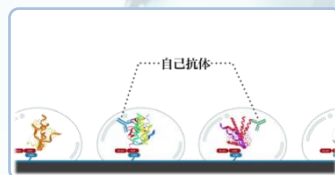
＊ 測定原理

STEP 1



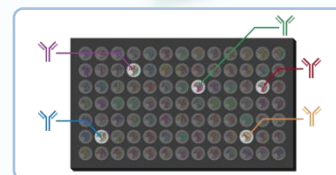
血清をアレイに反応させる

STEP 2



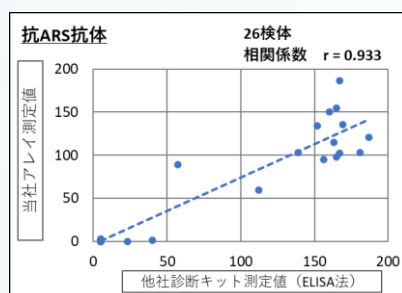
自己抗体が抗原と結合する

STEP 3

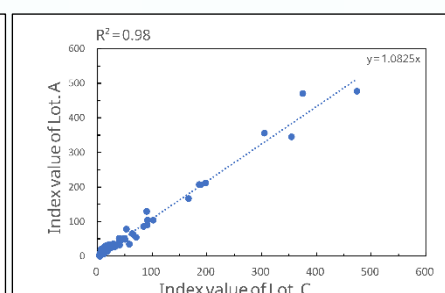
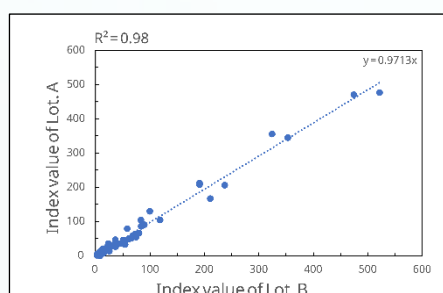


自己抗体を検出する

＊ 性能比較試験



＊ ロット間差



◎本アレイの派生製品A-Cube®とELISA法の性能比較試験において、高い相関が確認できました。

◎プロテオブリッジ社のタンパク質アレイ製造技術により、良好なロット間差を実現しました。

お見積り・ご依頼は
こちらの特設サイトから



技術的なお問い合わせは
こちらのPB社公式HPから



よくあるご質問 (一部抜粋)

- Q 検体の残余分は返却してもらえますか？
A ご依頼の際に検査依頼書にてご連絡いただけましたら返却可能です。
- Q 過去にHuPEXで解析した検体との比較は可能ですか？
A 過去に解析依頼されたデータを使った解析も可能です。
詳細はお問合せください。